

 YAMAHA	ボートナンバープレート 取付・取扱説明書	適応機種 汎用 <small>(一部取り付けできないボートがあります)</small>
---	---------------------------------	---

はじめに

工数：0.2h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、ボートに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取付けを依頼してください。本書は、ボートの取扱説明書および本品の取付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。ボートを譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	ボートナンバープレート		2	材質:ABSラミネートシート W707 × H108mm
②	両面テープ1		4	3M社製 GT7112
③	両面テープ2		4	3M社製 GT7112

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

シール(船舶検査済票等)の貼り方

次の手順に従って、ボートナンバープレート①にシールを貼ってください。

- ボートナンバープレート①のシールを貼る面の汚れ、油分を除去してください。
- シールを貼る面に霧吹き等で水分を付着させます。

要点

水分を付着させることで、シール面のエア抜きがしやすくなります。

- ボートナンバープレート①右側より、次回検査時期指定票→(船籍港を表す都道府県名)→番号→定期検査済年票、の順にすき間がないように貼り付けます。

貼り付け例



ボートナンバープレートの取付方法

本製品は、両面テープでの取り付けを想定していますが、取付場所や状態によっては、テープの粘着力だけでは不十分な場合がありますので、必要に応じて左右端のそれぞれ上下2カ所（合計4カ所）をボート本体にタッピングビス等で固定し、プレート端部をシリコンでシールしてください。

1. ボートの適当な場所にボートナンバープレート①を取り付ける場所を決めて、マーキングします。

注意

できるだけ平らな面を選び、ロープ、フェンダー等と干渉する場所や波を直接かぶる場所は避けてください。

2. ボートナンバープレート①を取り付ける場所の汚れ、油分等を十分に除去します。

要 点

脱脂剤（アセトン等）を使うと油分が除去できます。

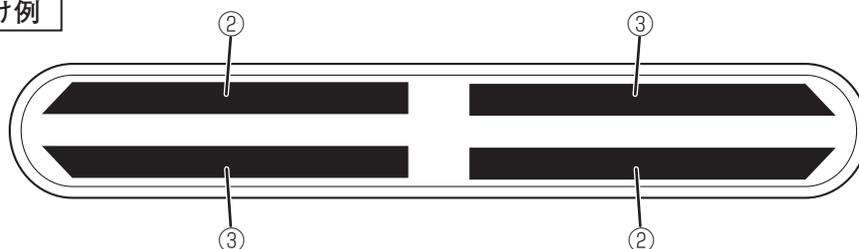
3. ボートナンバープレート①裏面の汚れ、油分を中性洗剤等で除去します。

4. 同梱品の両面テープ1②・2③をボートナンバープレート①裏面に貼り付けます。

要 点

ボートの形状に合わせて、できるだけ外側に両面テープを貼り付けてください。

貼り付け例



5. 上記で位置決めした場所にボートナンバープレート①を取り付けます。

注意

取付状態を十分に確認してください。取り付けが不十分な場合、脱落することがあります。また、必要に応じてタッピングビスやシリコン等で補強してください。

取扱上のご注意

本製品の両面テープは耐候性に優れた商品を選定していますが、取付場所、取付環境によっては粘着性が劣化し剥離してくることがあります。定期的に取り付状態を確認、点検していただき、必要に応じて同等品での貼り替えをおこなってください。また、左右端のそれぞれ上下2カ所（合計4カ所）をボート本体にタッピングビス等で固定し、プレート端部をシリコンでシールしてください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア



0570-050814

オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）

9:30～12:00 13:00～17:00

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187